



小規模保育園 よつばベビーひだまり

保育目標

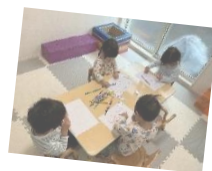
天気の良い日は、戸外で自由あそびを中心に元気いっぱい
身体を使ってあそび、自然とたくさん触れ合い、様々なあそびを
通し、豊かな感性を育て、健康的な身体づくりをする。

あたたかさの中で楽しく過ごし、生活の
基盤を身につけることを大切にする。

家庭・地域の子育て支援の更なる充実の支援が
できる場所にしていく。

一人ひとりにきめ細やかな対応をして、
優しさや思いやりを育てる保育をする。

食育
自園調理・食材にこだわり、「食育」に力をいれる。



探求心！

脳への刺激！

強い身体！

諦めない心！

～幼児期の遊びの大切さ～

私たちの園では「遊びでの学び」に非常に重きを置いています。運動遊び、外遊び、室内遊び…どれもが子どもたちの発達・成長を促します。遊びの中で不思議に思ったこと、楽しかったこと、体験したことがその後の学習で知識と結びついていき、どんどん学ぶということが楽しくなり、さらに学んでいく意欲にも繋がっていきます。乳幼児期、学童期には脳・神経系が急激に発達します。この時期に「見る」「聞く」「触れる」「感じる」など様々な感覚を働かせたり、多くの運動器官を動かすことによって身体のバランスが取れるようになってきます。

また、運動によって感情をコントロールする力（「注意力」「抑制力」「判断力」）がより上手に働くようになります。さらには、1日の活動量とコミュニケーション量（会話数）は比例することもわかってきました。

このように子どもにとっての運動あそびは丈夫な身体を作るためだけではなく、「脳」や「心」の発達にも役立っているのです。

私たちはこの時期を見逃さず、**天気の良い日は午前午後問わず外遊び**を積極的に行ったり、雨の日でも**雨降り散歩**を実施したり、室内で**マット運動**をしたりして、子どもの発達にとって望ましい刺激を与える環境を整えています。また、主体性を大切に子どもたちが自ら遊びたい玩具、部屋を選択し遊べるように工夫しています。

〈参考文献〉 文部科学省 「多様な動きをつくる運動(遊び)」



～食へのこだわり～

「食べる力＝生きる力」



私たちの園では、管理栄養士が子どもたちの成長に合わせて毎日のメニューを作ります。給食はもちろん、おやつも手作りを中心としています。子どもにとってのおやつは楽しみであるのと同時に食事の一部です。足りない栄養や水分を補給すると同時に、楽しんで食事に向き合ってもらえるようにしています。

さらに、味噌は自家製味噌を使用しています。とても美味しいと評判で、卒園してからも購入してくださる方もいます。（系列園のよつば体育幼児園では、その味噌を子どもたちが作ることも恒例行事としています。）

また、月に1度保育士と管理栄養士が給食会議を実施し、個々に合わせて食材の大きさや固さを変更したり、残食が多かったものを共有し、子どもたちが食べたくなるように工夫していきます。

そして食事はまず食べたい意欲を大切にしてもらいたいので、道具を強制せず手づかみで食べる子どもの気持ちも尊重しています。

さらに食器はあえて陶器を使用し、落としたら割れることを直に学び、物を大切にする心を育てていきたいと考えています。

ホームページには毎日の給食や人気メニューのレシピを載せていますので、ぜひご覧ください。

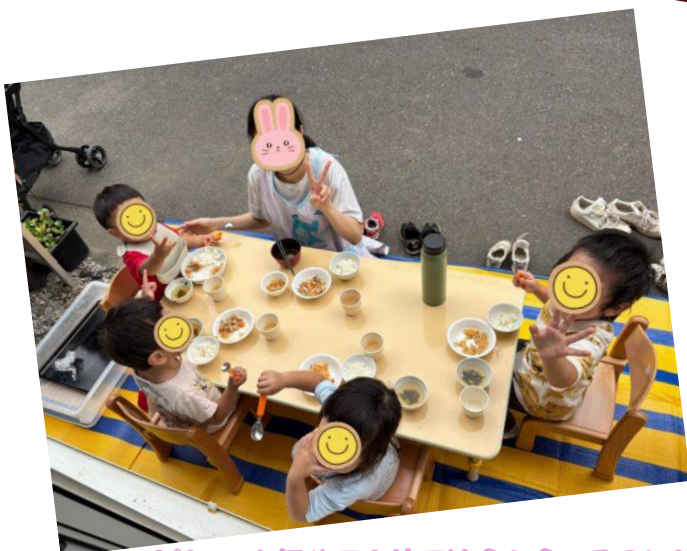


美味しく食べられる
工夫を忘れずに

食材は旬を大切に



肉類は精肉専門業者から仕入れ
鮮度、安全性を確保



ピクニック気分でお外で給食を食べることもあります。
いつもと違う雰囲気にも子どもたちも楽しそうに食べました！



自園調理で
細やかなアレルギー食への対応も可能

～保護者の皆様とのかかわり～

私たちは大切なお子様をお預かりするにあたり、保護者の皆様との緊密な連携を大変重視しています。日々の送迎時はもちろん、忙しかったり、直接言いにくいことがあれば連絡帳を通してのやりとりを細やかに行うことを基本とし、保護者の皆様にとって安心できる施設でありたいと思っています。

また、保護者の皆様のご負担にならない範囲で行事などの取り組みも行い、園と保護者の皆様で子どもたちの成長を見守りたいと考えています。

ぜひご家庭で不安に思うこと、また嬉しかったことなどあれば気軽にお話しいただければと思います。

保護者参加の行事の例

・保育参加 ・懇親会 ・じゃがいも/さつまいも掘り ・ミニ夏祭り など・・・

※ご希望であればいつでも個人面談も実施可能です。

～絵本の貸し出し～

絵本は物語の世界に触れる楽しみだけでなく、子どもと大人のコミュニケーションとしても有効です。日々忙しく図書館に行く時間が取れないというご家庭にも、絵本に親しみを持ってほしいという思いから、園の絵本を貸し出しております。ぜひ、ご自宅での遊びや、寝る前のひとときにご活用ください。



～絵本でファンタジーに触れる～

絵本の世界は、現実世界とは異なるファンタジーの世界。動物や植物がお話したり、おばけが出たり、空を飛んだり…そんな世界に触れることで子どもの想像力はどんどん広がっていきます。また、登場人物と自分を重ねて共感したり、相手にも気持ちがあることを知り、またそれは必ずしも自分とは同じではないことを知ることができます。

ファンタジーの世界に触れることで、例えば嫌なことがあったときには、現実から1度離れることができ、「こんな風になったらいいな」「自分も勇気をだしてみようかな」などと、自分を見つめ直し新たな1歩を踏み出すきっかけになることもあります。

現実世界でストレスがかかったとき、そうして別の世界を想像する力を持っていることで心が和らぎ、また立ち直ることができていくのです。

園にある絵本を一覧で見ることが出来ます。

お子様と一緒に読みたい絵本を探して

借りてみてください😊



～職員の姿勢～

職員は日々学び続けるよう努力し、時代に合った保育ができるように心掛けています。

そのために、最近ではキャリアアップ研修に留まらず、人権やプライバシーに関する研修を全体で行ったり、園外の研修にも積極的に参加しています。

また、子どもたちに否定の言葉掛けはせず、自主性・主体性を大切に個々のペースに合わせた保育を意識しています。そして毎日の反省会の中で、日々の子どもたちの様子を職員全員が把握し、子どもたちの「今」を捉えることでその時期に必要な保育が提供できるよう、考えて保育にあたっています。

～小規模保育園のいいところ～

私たちの園の最大のメリットは、**一人ひとりに目を向けた手厚い保育**が行われるという点です。配置される職員は、国で定められている数に+1名という決まりがあるため、より**細やかで個々のペースに合わせた丁寧な保育**を期待できます。また私たちの園はA型の小規模保育園になりますので、配置される職員は**全員が保育士資格を持っている**というのも安心材料の1つかと思われます。そうした中で、**子ども一人ひとりの可能性を十分に引き出せるよう**日々考えて保育にあたっています。

3歳児になると新たに保育園・幼稚園を探すことにはなりますが、小規模保育園に通っているご家庭には加点(+20点)があります。また枠に限りはありますが、いくつかの連携施設を確保しておりますのでそちらの園をご希望であれば優先的に入園を申し込むことが可能となっています。

よくある質問

Q 小規模保育園とは何ですか？料金など変わるのですか？

A 定員が最大19名までの0歳児から2歳児の乳幼児をお預かりする保育園を小規模保育園とされています。

私たちの園は市から認可された保育所になりますので、料金はその他の認可保育所と同様市民税の等級で決定されます。

また保育料とは別に、口拭きタオル代(月 50 円)、布団レンタル・シーツ代(希望者のみ月 750 円)、帽子代(1,180 円)、オムツ処理代(希望者のみ月 300 円)、紙オムツ・おしりふきのサブスク代(希望者のみ月 2,290 円)、毛布代(希望者のみ月 150 円)、その他行事にかかる費用があります。※費用は変動する可能性があります。ご了承ください。



Q 保育時間は何時ですか？また延長保育はありますか？

A 通常保育時間 平日 7:00～18:00 土曜 7:00～18:00

延長保育 平日 18:01～19:00 土曜 なし

※延長保育は園の受け入れ月齢同様生後 57 日からご利用いただけます。

※延長保育の料金は別途頂戴いたします。(15 分 200 円、月額料金 1 時間 5,000 円、30 分 2500 円)

Q 慣らし保育はありますか？

A 入園初日は1時間程度から始まり、次第に時間を長くしていきます。ただ保護者の方の職場復帰予定もあるかと思うしますので、お子様の様子を見ながら柔軟に対応したいと考えています。

Q 一時利用はできますか？

A 私たちの園では定員内で空いている日を利用することができます。直接園にお問い合わせください。

お問い合わせ

よつばベビーひだまり 電話番号 042-866-7505(園長 岡本)



よつばベビーひだまり ホームページ